



学校だより 西支援

今年度のスローガン「笑顔でもっとチャレンジ！」

令和7年6月4日(水)

にししえん

北九州市立八幡西特別支援学校

校長 今井 有子

【中学部・修学旅行 5月21日(水)～22日(木)】

中学部2年生が長崎・ハウステンボスへ修学旅行に行ってきました。事前学習では、まず、修学旅行中のめあてを決めました。次にタブレットを活用して、ハウステンボスの行動計画を立てたり、雨天時には何をしてお過ごしかを考えたりしました。わくわく、ドキドキで迎えた初日は雨となり、お土産購入やレクリエーション活動となりましたが、2日目は晴れ。目的のアトラクションを体験し、笑顔で学校に帰ってきました。友達と過ごした2日間は特別な思い出になったことでしょう。保護者の皆様、日々の体調管理に加え、準備や見送り、お迎え等にご協力いただき、ありがとうございました。

【デジリハ・視線入力 校内体験会 5月21日(水)】

今年度の学校経営案にも掲げている「デジリハ」について紹介します。デジリハとは、デジタルアートとセンサーを活用した新しいリハビリツールで、個に応じたアプリやセンサーを使い分けることで、わずかな動きを感知し、クリック操作を行うことができることから、身体に障害のある子どもの主体性を引き出すことが期待されています。今年度より試行的に導入し、子ども達の「できた」という達成感を引き出せるよう、さっそく校内で教師向けの体験会を行いましたのでその様子を紹介します。

教師向けの体験会終了後、子ども達にも体験できるよう、臨時的に1階B活動室に設置しています。常設できるようになれば、保護者の皆様にも、ぜひ体験いただきたいと思っています。



【センサーを持ち子ども達の動きを想定してゲーム体験】



【視線を合わせて打ち上げ花火】

【第一回 学校運営協議会開催 5月30日(金)】

今年度より「国型コミュニティスクール」としての機能をもつことになりました。まずは、教育委員会より「国型コミュニティスクール」の概要について説明をしていただきました。国型へ移行したことにより、学校運営について意見を述べたり、学校運営の基本的な方針を承認したりすることができます。第一回目は、委員の皆様と、よりよい地域連携や業務改善について議論し、本校の学校経営方針について承認いただきました。また、本校の特色紹介として、教育課程や医療的ケア、段階食について説明し、会終了後には校内見学を通して児童生徒の学校生活の様子を知っていただくことができました。

引き続き、学校HPや地域への散策、清掃活動等を通して、学校の情報を発信していきたいと思っています。

<学校運営協議会委員の紹介 順不同>

- ・桑園 英樹様 (中尾まちづくり協議会会長)
- ・仰木 富美子様 (中尾市民センター館長)
- ・小垂 昭彦様 (八幡西区役所上津役出張所所長)
- ・八尋 哲 様 (北九州第二あゆみ通所施設長)
- ・高橋 真実様 (本校保護者教師会役員)

